

中級編

Aodea for Silent

【エーモン工業】
 〓エーモン工業
 ☎0790-22-6262
<https://www.amon.jp/>

**敷くだけ、貼るだけで効果あり。
 DIYで車内静音化にトライ!**

ドアのデッドニングなど静音・吸音・防音で進化を遂げたオーディアの制振技術。その静かで快適な空間づくりのメカニズムを室内空間に生かしロードノイズ、風切り音、エンジン音などを効果的に静音化するのが今回の目的。DIYでの効果やいかに?!

静音化作業へボディは無加工
 ただ切って貼り付けるのみ

2022年、エーモン工業が長年のノウハウを蓄積してきた「オーディア」がリニューアルを果たした。シリーズには音質を担う「音楽計画」、静かで快適な室内空間を担う「静音計画」という2基軸が存在。今回は静音化パーツを使ったDIY作業を実施したが、結果的に高速道路で感じる。静かな路面。と、うるさい路面。の差ぐらいの変化を感じた。じつは14種類のラインアップを誇る静音アイテム。試したのはロードノイズ対策にオススメの3種で、他にも風切り防止モールなど車内の静音化に効果を持つシリーズを展開する。目的にあわせて静音化できるNEWオーディア。ひとつずつ実験していけば静音沼にハマってしまふことうけあいだ。



TEST CAR
 余計な加飾を排除してコストダウンを図った、日本を代表する商用車、トヨタ・プロボックス。静音効果が実体験しやすい最適なベース車だ

施工に便利なエーモンギア

使用した内張り剥がし、シートの圧着ツール、ノリが付きにくいワックスコート済みのハサミもエーモン製。DIY効率は劇的にアップできる



純正に多数採用される不織布素材

ロードノイズが発生しやすいタイヤハウスからの騒音を遮断すべく、純正吸音材にも採用されるシンサレート素材を内張りパネルを外したタイヤハウスに貼り付け。住友3M製のマイクロファイバーが音の振動エネルギーを熱エネルギーへと変換し、ノイズを軽減。中音域から高音域まで幅広いノイズをバランスよく吸収してくれる。

8359 静音シート(フロア用) 実勢価格 ¥3,000

□サイズ約500mm×1000mm×13mm
 吸音材として純正採用されるシンサレート。繊維径1~4μmのマイクロファイバーと20~30μmの短繊維で構成される。厚さ13mmで施工場所にあわせて容易にカット可能



厚さ13mmのシンサレート素材を適切な場所に貼り付け。今回はリアのタイヤハウス鉄板部に施工してみた。装着にはガラス繊維配合で破れにくいアルミグロステープがベタリ

薄くて軽量、断熱効果にも優れるため、写真のようなシート下や、フロアカーパーペット下、天井、ラゲージルームへの施工に最適。各部のロードノイズを吸収し車内を静音化する

こんな場所にも効果あり!



DIY MENU 1



DIY MENU 2

フロアマットにあわせてカット

運転席&助手席下、後席シート下、ラゲッジフロアに敷く、2層構造の特殊素材でできたロードノイズ低減マット。貼り付け面が自己吸着素材のおかげでズレにくく、安全に使えるのがポイントだ。使用したい分だけをハサミで切り取るだけのカンタン施工で、純正状態と比較して最大4dbノイズを低減することが可能。快適な室内空間を生む。

こんな場所にも
効果あり!



フロアマット下はもちろんのこと、ノイズが発生しやすいラゲッジのフロア面にもオススメ。表面は黒の不織布なので施工後の違和感もなく、安心してDIYすることが可能だ



作業は純正マットで型取りし、同じ形状にシートをカット。あとはフロア面に貼り付けるだけ。素材の厚さは約9mmなのでマットを固定するための穴空けもカンタン。プロボックスは1シートでフロント2席分が確保できた

8362 ロードノイズ低減マット (フロア用)

実勢価格 ¥5,300

□サイズ約1200mm×500mm×9mm

表面は“吸音”を担うニードルパンチ不織布、吸着面は“遮音”を担う白素材の特殊アクリルフォームの2層構造。フロアやトランクから発生する不快な雑音を低減してくれる



シートの固定は、特殊アクリルフォーム裏側の透明フィルムを剥がして貼り付けるだけ。自己吸着性を持つため、マットがズレる心配もない

風切り音の低減でさらなる快適空間を!

8352 風切り音防止モール (ドアエッジ用)

実勢価格 ¥1,500

リアドアの前縁に挟み込み、前後のドア間の隙間を埋めることで風の侵入を防ぎ、風切り音を低減させる「ドアエッジ用」モール



8353 風切り音防止モール (ドア用)

実勢価格 ¥3,300

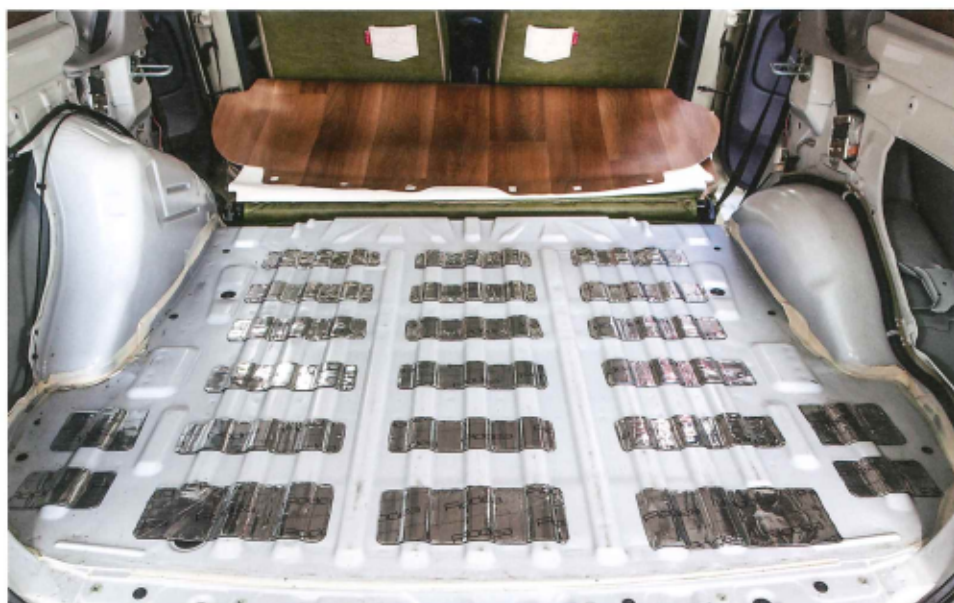
ドア開口部とボディとの密着性を高めることで車内の気密性を向上。風切り音を低減させる「ドア用」モールも人気アイテムのひとつ



8355 風切り音防止モール (リアハッチ用)

実勢価格 ¥2,200

リアドア開口部とボディとの密着性をアップ。気密性を高めて、走行中の風の侵入を防ぐ「リアハッチ用」の風切り音防止モールも用意



DIY MENU 3

LET'S DIY!!



今回は生地を7cm幅にカッターでカット。脱脂した鉄板フロアに貼り付けるが、剥がれ防止用に角を丸く切ることがポイント。作業の際は疲れにくく力が入りやすい制振シート圧着ツール(品番8387)があるとベリだ

「オーディオ・フォー・サイレント」のアイテム3種を駆使し、明らかに静音化したプロボックスの室内。写真のようなバンはもとより、オフ系のゴツゴツタイヤのロードノイズに悩まされている人にもオススメできる



Impressions



表面のアルミニウム素材とブチルゴムの2層構造。施工時のポイントはただ貼り付けるだけではなく、すき間なく圧着するのがコツだ



純正の鉄板部分に 密着させ制振化

ズッシリとしたアルミニウム素材を荷室のフロア全体に配置(上記写真)。さらにタイヤハウス奥のボディパネル裏にも極厚制振シートを施工した。走行時にボディが受けている強い振動を効率よく減少。作業の際は貼り付ける場所の油分、水分、汚れを十分に拭き取る下地作りも大切だ。今回のDIY作業の中では、この圧着作業に最も体力を使った。

8361 ロードノイズ低減シート

実勢価格 ¥4,400

□サイズ約250mm×450mm×3.1mm

アルミの表面と、貼り付けるボディとの間に密着したブチル層を挟み込むことで制振効果を生む厚さ3.1mmの制振シート。密着効果が重要なので圧着作業は徹底して行なう